

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: CELEBRATE ROTARY - 100 YEARS

「ロータリーを祝おうー100年の歩み」

2004～2005年度・国際ロータリーテーマ/グレンE.エステス・シニア会長

「ひとが基本ですーみな輪になり手をつなごう」

2004～2005年度・東京新南ロータリークラブテーマ/入沢頼二会長

【本日の例会】2005年4月1日 第880回例会

◎卓話

「雑誌を作って50年」
～「君の名は」から「冬ソナ」まで、ブームの源をたどって～

会長エレクト
(株)近代映画社取締役社長 小杉修造 君

【先週報告】3月25日 第879回例会

◎会長報告

- ①山下忠治会員は3月20日古希を迎えられました。クラブより記念品を贈呈し心からお祝い申し上げます。
- ②3月22日の千代田グループIMへのご参加お疲れさまでした。

◎幹事報告

ロータリー100周年を祝う、2005年シカゴ国際大会(6/19～6/22)の割引登録(ご夫婦で\$450、単身\$300)の締切日が3月31日になっております。登録申込みは事務局へ至急お願い致します。

◎SAA委員会報告(尾上SAA)

4月から例会着席方法が変わります。(3月18日案内済)皆様のご協力をお願いします。

◎国際奉仕委員会報告(新保委員長)

一人100ドル寄付運動の今年度の参加者は36名となり、目標をほぼ達成しました。また、ベネファクターは入沢会長、米山功労者は村山会員にご寄付いただきました。ご協力ありがとうございました。

◎親睦活動委員会報告(石井委員長)

①親睦日帰りバス旅行

一部経路を変更して花見をします。お昼はウナギを用意してありますが、ウナギが駄目な方は変更しますので、お知らせ下さい。なお、参加者が24名と少ないので、スケジュールの都合のつく方はご参加下さい。

②火曜会のご案内

4月5日午後6時から全日空ホテル36階マンハッタンラウンジで火曜会を開きます。今回は山下会員、小原会員から「私の仕事、趣味、そして家庭」と題し、語っていただきます。終了後そぞろ歩きで花見の予定です。ふるってご参加下さい。

③夜間例会・新会員歓迎会のご案内

4月15日午後6時から全日空ホテル37階アリエスにて夜間例会と新会員の墨屋会員と橋本会員の歓迎会を開催します。ご家族もふるってご参加下さい。

4月例会卓話、行事予定

2005年4月は100周年「超我的奉仕」ボランティア月間です
4月はロータリー雑誌月間です

1日(金) 第880回例会

卓話予定「雑誌を作って50年」
～「君の名は」から「冬ソナ」まで、ブームの源をたどって～
会長エレクト
(株)近代映画社代表取締役社長 小杉修造 君

4月定例理事会

東京全日空ホテル1F かすみ 例会後 13:40～15:00

2日(土) 親睦日帰りバス旅行

沼津、三島方面(米山梅吉記念館、三嶋大社 他)

5日(火) 火曜会

東京全日空ホテル36F マンハッタンラウンジ 18:00～20:00

8日(金) 第881回例会

卓話予定「古希の新たなチャレンジ魂」
雑誌委員長
公認会計士山下忠治事務所 所長 山下忠治 君

顧問会議

東京全日空ホテル1F すばる 例会前 11:00～12:00

次年度理事・役員・委員長会議

東京全日空ホテル1F すばる 例会後 13:40～15:30

13日(水) 地区会長会

新高輪プリンスホテル3F 平安 11:00～13:30

15日(金) 第882回例会

夜間例会・新会員歓迎会

東京全日空ホテル37F アリエス 18:00～20:00

22日(金) 第883回例会

第5回クラブ協議会 例会後 13:10～14:30
テーマ「クラブ名称問題について」

22日(金)～23日(土) 2750・2580地区共催

第11回ロータリー青少年交換研究会「東京会議」
ホテルパシフィック東京

29日(金) 休会(みどりの日)

【次週予告】4月8日 第881回例会

◎卓話予定

「古希の新たなチャレンジ魂」

雑誌委員長
公認会計士山下忠治事務所 所長 山下忠治 君

◎慶事披露 お誕生日祝/二宮利泰君(3月27日)

◎出席報告

会員56名/出席32名・欠席24名(出席規定免除者6名)
ビジター 3名

第2回クラブフォーラム

日時 3月25日(金)例会後 13:10～14:15
会場 東京全日空ホテルB1 オーロラ(例会場)
テーマ アドバイザー委員会設置について
出席者 36名 司会 庄司幹事

入沢会長

このフォーラムの目的として、理事会で決議したアドバイザー委員会について理解を深めること。そして、クラブ細則に盛り込み、明文化できるようにしたいとの挨拶があった。

柴本顧問会議議長

他クラブでも元会長が集まってクラブの運営について協議している。当クラブもPP会(Past President)が年に1～2回開かれていたが余り有効ではなかった。田辺元会長から、中長期のクラブ運営や重要課題を組織的に検討する場が必要ではないかとの話があり、1999年に顧問会議設置について作業部会を設立して討議した。その結果、理事会に意見を具申する機関として「クラブ顧問会議」の設置が臨時理事会で承認され、同年7月1日より顧問会議の内部規約である「クラブ顧問会議規約」に基づいて運営されるようになった。

顧問会議の位置づけや認識については、会員間でも明確になっていない面もあり、また、規約も総会決議を経していないため、クラブ細則に明記することを作業部会に検討を委嘱したところ、そもそも顧問会議規約そのものが問題ではないか、との声もあり、全面的な見直しを行なった。その結果、顧問会議を「アドバイザー委員会」に改変して設置するという提案が出された。アドバイザー委員会は

- ・クラブ運営を中長期的な展望で検討
- ・在籍する全元会長で構成し、会長が年度初めに委嘱
- ・クラブ会長が適宜召集、司宰
- ・助言や行動はクラブ会長を拘束せず

自由に討議していただき、理解を得たなら、理事会決議を経た上で、クラブ総会にかけ、細則に明記したい。

馬場作業部会長

柴本顧問会議議長から、女性会員問題と併せて、顧問会議規約の細則明記について検討を委嘱され、部会で検討した。現在の顧問会議規約自身が問題であるとの意見もあり、顧問会議に拘らず、原点に戻ってどうあるべきかを討議し、顧問会議にかけて、アドバイザー委員会(案)として理事会へ提出した。(案)をまとめるに当たって、「手続要覧」の元ガバナーの規定を参考にして、元会長のあり方をまとめた。第5条は会長任



3月25日 / 13件 29,400円
2004～2005年 累計 1,048,400円
多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

柴本芳郎／3月15日シニアコーラスコンクール(関東、東北、信越地区)に私が代表をしている横浜の男性コーラス(ドックウッド)(平均年齢74才)が2位入賞。東京都知事賞をもらいました。福島賢哉／3月18日「建築家の仕事」と題して職業講話を川崎市立川中島中学校2年生徒にして来ました。生徒達の目はキラキラ、私はドキドキでした。山下忠治／誕生祝い有難うございます。古希を迎えました。老けて見えますがまだ70です。石井謙次／誕生日祝いありがとうございます。田村廣治・早川清隆・山川政樹・荒木昭文・武内光晴・武下朗・尾上寛・西澤民夫・竹本孝三郎／(紙面の都合でコメントを一部省略させて頂きました。)

期が1年であるため継続性が失われることを懸念して設けたもので、規約としては少しおかしいが、細則に明記されればこの条項は不要となる。会長が諮問することで始めて活動がなされるので、会長の意向に依存する点が多い。なお、この案が総会で承認されれば現在の顧問会議は終了する。

質疑応答、意見

二宮: 今回の提案で問題は解決した。会長の責任と自覚が大きくなる。PP会や顧問会議は論拠が曖昧な点もあった。理事会が最高決定機関なのに、顧問会議があるのは屋上屋でないかとの疑問もあった。これで透明性や公開性が確保でき、新会員にも分かりやすくなった。

吉田(用): 顧問会議は機能していたように思う。うまくいったのは、諮問に答えるアドバイザーであったからだが、そのまま規約に載せるには、一部より反発が予想された。このため、提示の案でまとめた。

大日方: 案は、会長を支援するざっくりばらんなものでいい反面、自発的に集まることもなくなるので少し寂しい気もする。

馬場: 集団で決議することもなくなる。諮問がなければ開店休業になる。

武下: 二宮会員の意見に集約されているので追加することはない。会長がビジョンを持っていないと動かない。会長のブレーンとして、会長が活動しやすくなる。

山川: 顧問会議では会長は隅に座っているだけであったが、会長の責任は重くなる。いいことだ。

小杉: プレッシャーを感じる。顧問会議と指名委員会の違いによく分からないところがある。

柴本: その辺がごちゃごちゃしていた。

清水: 顧問会議は圧力団体と聞いていたが、この案はいい。会長は1年で変わるため、人によりアドバイザー委員会の扱い方が異なる可能性がある。また、全てが会長に委ねられるため、会長独断になる可能性もある。フラットで、会長が指揮するのはいいが、何もしない恐れもある。

四分一: PP会の組織が情報公開された感じだ。アドバイザー委員会は中長期の視点が大事。会長が諮問しない限りスタートしない。

柴本: 今後の運営に難しさが残る。

勝山: 顧問会議のことはよく分からなかった。新旧の垣根を取り除いて、全て素直に聞けるような体制が自然にできればいい。

吉岡: 顧問会議はもっと早くオープンにしておくべきだった。案はオープンで非常にいい。一般会員も知りたいと思っている。

岩上: PP会のことを聞いたのは2年前。こうしたことがオープンになり、クラブの発展になる。

四分一: 会長経験者の退会防止にもなる。

福島: PP会の位置づけが分からなかった。裏組織のようだった。アドバイザー委員会はいい。クラブ運営についての細かいことは元会長だけでなく、元幹事からも聞きたい。

吉田(用): アドバイザー委員会に幹事も出席できるようにしたらいいのではないかな。

馬場: 委員会の運用で対応できるのでは。

コンシニ: アドバイザー委員会には、モラル維持など基本的な重要な問題について、コンセンサス作りに取組んでももらいたい。

柴本: 第1案を細則に記載したいので、総会で検討していただきたい。

入沢会長のまとめ

アドバイザー委員会について、その必要性和活用について十分理解していただいた。安定運用及びその目的等を明瞭にするために、細則に明記したい。臨時総会での承認をお願いしたい。

東京新南ロータリークラブ [http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth]

〔会長〕入沢頼二 〔副会長〕柴本芳郎 〔幹事〕庄司泰典 〔会報委員長〕早川清隆 〔今週の担当〕松永秀和
事務局／〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h3.dion.ne.jp
例会日・例会場／毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111